

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第6部門第1区分
 【発行日】令和4年11月16日(2022.11.16)

【国際公開番号】WO2021/192512
 【出願番号】特願2022-509291(P2022-509291)

【国際特許分類】

G 0 1 C 2 1 / 3 6 (2 0 0 6 . 0 1)

G 0 8 G 1 / 0 9 6 9 (2 0 0 6 . 0 1)

【 F I 】

G 0 1 C 2 1 / 3 6

G 0 8 G 1 / 0 9 6 9

10

【手続補正書】

【提出日】令和4年9月16日(2022.9.16)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】

【請求項1】

移動体の移動に関する情報を提供する情報処理装置であって、

前記移動体の現在位置を取得し、目的地までの案内経路に沿って音声による案内を行う音声案内部を備え、

前記音声案内部は、前記移動体が前記案内経路から外れると予測される場合に、前記移動体が前記案内経路から外れて進行した場合の代替経路における次の案内地点に関する情報を、前記移動体が前記案内経路から外れる前に音声出力する情報処理装置。

【請求項2】

前記音声案内部は、前記代替経路が複数ある場合、前記複数の代替経路のそれぞれについて前記次の案内地点に関する情報を出力する請求項1に記載の情報処理装置。

30

【請求項3】

前記音声案内部は、前記移動体が前記案内経路から外れるとユーザが判断して指示した場合に、前記次の案内地点に関する情報を出力する請求項1に記載の情報処理装置。

【請求項4】

前記音声案内部は、前記移動体が前記案内経路から外れると予測した場合に、前記次の案内地点に関する情報を出力する請求項1に記載の情報処理装置。

【請求項5】

前記音声案内部は、前記案内経路上の案内地点において、前記案内経路が示す方向に進行するレーンとは異なるレーンに前記移動体がいることを検出したときに、前記移動体が前記案内経路から外れると予測する請求項4に記載の情報処理装置。

40

【請求項6】

前記代替経路は、前記移動体が前記案内経路から外れて進行した場合に前記目的地に至る経路である請求項1に記載の情報処理装置。

【請求項7】

前記音声案内部は、前記代替経路を走行した場合の前記目的地までの距離、前記目的地への到着時刻、前記目的地へまでの所要時間、及び、前記目的地までに必要な走行料金の少なくとも一つの変化に関する情報を出力する請求項1に記載の情報処理装置。

【請求項8】

移動体の移動に関する情報を提供する情報処理装置により実行される情報出力方法であ

50

って、

前記移動体の現在位置を取得し、目的地までの案内経路に沿って音声による案内を行う音声案内工程を備え、

前記音声案内工程は、前記移動体が前記案内経路から外れると予測される場合に、前記移動体が前記案内経路から外れて進行した場合の代替経路における次の案内地点に関する情報を、前記移動体が前記案内経路から外れる前に音声出力する情報出力方法。

【請求項 9】

コンピュータを備える情報処理装置により実行され、移動体の移動に関する情報を提供するプログラムであって、

前記移動体の現在位置を取得し、目的地までの案内経路に沿って音声による案内を行う音声案内部として前記コンピュータを機能させ、 10

前記音声案内部は、前記移動体が前記案内経路から外れると予測される場合に、前記移動体が前記案内経路から外れて進行した場合の代替経路における次の案内地点に関する情報を、前記移動体が前記案内経路から外れる前に音声出力するプログラム。

【請求項 10】

請求項 9 に記載のプログラムを記憶したことを特徴とする記憶媒体。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更 20

【補正の内容】

【0006】

請求項に記載の発明は、移動体の移動に関する情報を提供する情報処理装置であって、前記移動体の現在位置を取得し、目的地までの案内経路に沿って音声による案内を行う音声案内部を備え、前記音声案内部は、前記移動体が前記案内経路から外れると予測される場合に、前記移動体が前記案内経路から外れて進行した場合の代替経路における次の案内地点に関する情報を、前記移動体が前記案内経路から外れる前に音声出力する。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007 30

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

また、請求項に記載の発明は、移動体の移動に関する情報を提供する情報処理装置により実行される情報出力方法であって、前記移動体の現在位置を取得し、目的地までの案内経路に沿って音声による案内を行う音声案内工程を備え、前記音声案内工程は、前記移動体が前記案内経路から外れると予測される場合に、前記移動体が前記案内経路から外れて進行した場合の代替経路における次の案内地点に関する情報を、前記移動体が前記案内経路から外れる前に音声出力する。

【手続補正 4】 40

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

また、請求項に記載の発明は、コンピュータを備える情報処理装置により実行され、移動体の移動に関する情報を提供するプログラムであって、前記移動体の現在位置を取得し、目的地までの案内経路に沿って音声による案内を行う音声案内部として前記コンピュータを機能させ、前記音声案内部は、前記移動体が前記案内経路から外れると予測される場合に、前記移動体が前記案内経路から外れて進行した場合の代替経路における次の案内地 50

点に関する情報を、前記移動体が前記案内経路から外れる前に音声出力する。

10

20

30

40

50